



# SILENT Brass™ Personal Studio™ STX

## 取扱説明書

このたびはヤマハサイレントプラス™用パーソナルスタジオ™ STXをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本機の機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。なお、ご一読いただいたあとも、不明な点が生じた場合に備えて、保証書と共に大切に保管していただきますようお願いいたします。

### 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

#### ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	~しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

#### ! 警告

この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重症を負う可能性が想定されます。

#### 分解禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。

#### 水に注意

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電池を本体から抜いた上で、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

#### 電池

電池を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。

電池を火の中に入れない。

破裂するおそれがあります。

使い切りタイプの電池は、充電しない。

充電すると液漏れや破裂の原因になります。

指定以外の電池を使用しない。

火災、発熱、液漏れの原因になります。

複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。

種類やメーカー、品番の異なる電池と一緒に使用したり、新しい電池と古い電池と一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。

電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れる。

正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。

電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。

電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。

電池は子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたら、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

#### 異常に気づいたら

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電池を本体から抜く。

・製品から異常ににおいや煙が出た場合  
・製品の内部に異物が入った場合  
そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

#### ! 注意

この表示内容を無視した取り扱いをすると、障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

#### 設置

不安定な場所に置かない。

機器が落下して故障したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。

すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。

#### 取り扱い

本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。

大きな音量で長時間イヤホン(ヘッドフォン)を使用しない。

聴覚障害の原因になります。

・不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

・使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

### ■ 仕様

接続端子(すべてミニフォンジャック): MUTE IN、AUX IN、PHONES

コントロール: ボリュームコントロール、リバーブタイプスイッチ、電源スイッチ

電源: 単三形アルカリ電池またはニッケル水素電池×2本(DC 3V)

電池寿命: アルカリ電池 約30時間、ニッケル水素電池 約25時間 \* 使用状況により異なる

寸法: 70(W) × 20(D) × 98(H) mm

質量: 69g(電池含まず)

付属品: ステレオイヤホン、取扱説明書(本書)

\* 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

### ■ 電池のセット / 交換

本機の電源には、単三形アルカリ電池またはニッケル水素電池\*をお使いください。

\* ニッケル水素電池の場合、その製品の放電特性によっては正常に動作しない場合もございます。

電池の交換は、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

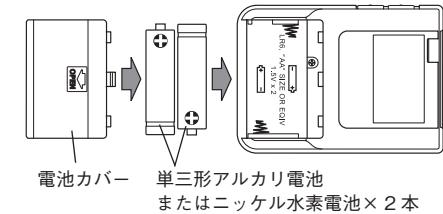
① 本体裏面の電池カバーを外し、古い電池を取り出します。

② 下記イラストの+/-の極性表示通りに新しい電池を入れてください。

③ 電池カバーを閉めます。

※ 電池の残量が少なくなると、インジケーターが赤く点灯します。さらに残量がなくなると自動的に電源が切れます。すみやかに新しい電池と交換してください。

※ 使用する電池については、左記「安全上のご注意」に従ってください。



電池カバー 単三形アルカリ電池  
またはニッケル水素電池  
×2本

### ■ 各部の名称と機能

① 電源スイッチ(OFF/ON)/インジケーター

本機の電源スイッチです。“ON”にすると電源が入り、インジケーターが点灯します。

\* 電源スイッチの操作は、必ずステレオイヤホンやヘッドフォンを耳から外した状態で行ってください。

② リバーブタイプスイッチ(Rev1/Rev2)

リバーブのタイプ(Rev1:ルーム、Rev2:ホール)を切り替えます。

③ MUTE IN 端子

ヤマハピックアップミュート™を接続します。

\* 接続は、必ずパーソナルスタジオ™本体の電源スイッチ①をOFFにした状態で、行ってください。

\* MUTE IN 端子は電源供給も兼ねていますので、ヤマハピックアップミュート™以外の機器は接続しないでください。

④ AUX IN 端子(ステレオ・ミニフォンジャック)

オーディオプレーヤーなどの外部機器の出力端子と、この端子とを市販のオーディオケーブルで接続すると、外部機器の音をバックに演奏することができます。

\* 外部機器の音量は、外部機器のボリュームで調整してください。

⑤ PHONES 端子(ステレオ・ミニフォンジャック)

ステレオイヤホンまたはヘッドフォンを接続します。外部出力端子も兼ねていますので、市販のオーディオケーブルで接続すれば、外部機器に録音することができます。

\* ステレオ専用です(モノラル接続不可)。またマイク付きイヤホンなど4極端子のものは、接続した際に音のバランスが大きく崩れて聞こえる場合があるので、使用しないでください。

\* 外部接続端子として使用する場合は、AUX IN 端子には何も接続しないでください。故障の原因になります。

\* パソコンなどの「電源供給機能付き(プラグインパワー対応)」マイク入力端子(ライン入力兼用を含む)に接続しないでください。故障の原因になります。

⑥ ボリュームコントロール(VOL)

PHONES 端子に出力される音量を調節します。

⑦ クリップ

本体をズボンのベルトやポケットなどに掛けるためのクリップです。

### ■ Brass Resonance Modeling™について

本装置には、ヤマハが開発した「Brass Resonance Modeling™」技術が搭載されています。これは「金管楽器(Brass)をミュート付けない状態で演奏したときの共鳴(Resonance)をモデル化(Modeling)した特性で、ミュートの音色を補正する技術」です。違和感の少ない心地よい響きを演奏者にフィードバックすることで、ミュート演奏特有のストレスを軽減します。

\* Brass Resonance Modeling™の効果を活かすために、イヤホンまたはヘッドフォンの右左を正しく装着してください。

\* Brass Resonance Modeling™に対応するピックアップミュート™(PMXシリーズ)を接続し電源をONにすると、各ミュートに最適な設定が呼び出されインジケーターが赤く点灯します。点灯のパターンは以下の通りです。

トランペット PM7X	フリューゲルホルン PM6X	トロンボーン PM5X	ホルン PM3X	対象外のミュート * 設定は無効となります。
・ - -	・ - -	・ - -	・ - -	- - -

・: 短く点灯 - : 長く点灯

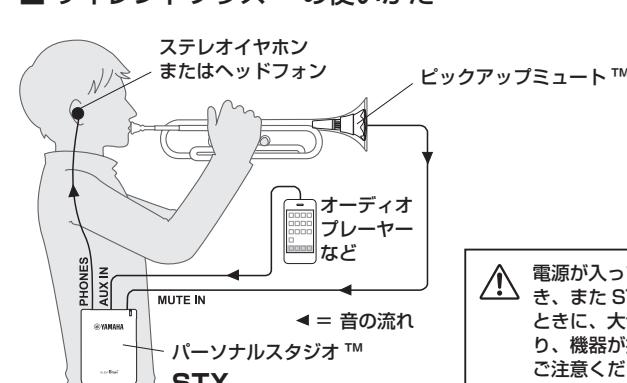
\* ミュートを接続していない場合、インジケーターは点滅します。

### ■ オートパワーオフ機能について

本機には、無駄な電力消費を防ぐため、MUTE IN 端子から30分間入力がなかった場合、自動的に電源が切れる「オートパワーオフ」機能が内蔵されています。

オートパワーオフ機能により電源が切れた場合は、電源スイッチを一度OFFにしてから、再度ONにして(再起動)ください。

### ■ サイレントプラス™の使いかた



⚠ 電源が入っている状態でコードが抜けたとき、またSTX本体に強い衝撃が加わったときに、大音量により聴覚障害を起こしたり、機器が損傷するおそれがあります。ご注意ください。